

鹿島高校だより

佐賀県立鹿島高等学校
(普通科・商業科・食品調理科)

題字: 書道科担当
吉田 恭子

第6号
(2025. 9)

今年の鹿城祭テーマ

狼煙 NOROSHI ～絆が燃ゆる、その先の空へ～

～第6回 鹿城祭～

今年のテーマには、「ここから何かが始まる」「次の展開への合図」「準備万端」という意味があり、この鹿城祭をきっかけに、鹿島高校がよりよい方向に進んでいってほしいという願いを込めました。

9月1日(月)に大手門祭(文化祭)、9月3日(水)に赤門祭(体育祭)を開催しました。大雨のため、日程を変更しての開催となりましたが、多くの皆様に来校していただき、思い出に残る「鹿城祭」になりました。

大手門祭 (文化祭)

第1部(文化部発表)

第2部(2年生ステージ発表)

第3部(個人芸能・展示見学・模擬店)



生徒全員が大手門学舎体育館に集合し、熱気と活気あふれる一日になりました。第1部では、吹奏楽部、書道部の発表が行われました。また、鹿島市からご案内いただいた「釜山外国語大学校韓国語短期研修2025」に参加した2年生の林あんりさんが研修の成果を報告しました。

1年生は、各クラスが協力し、コモンホールにクラスごとにフォトスポットや粘土アートなどの展示を行いました。2年生は、ステージで各クラス工夫を凝らしたダンスを披露し、会場を盛り上げました。3年生は、模擬店でたこやきや冷たいデザートなどの販売を行いました。また、有志の9グループが、個人芸能として歌やダンスを披露しました。ほかにも、PTA 役員によるカレーライスの販売、家庭クラブによるワークショップや募金活動も行いました。ご協力いただきました募金は、全国高等学校家庭クラブ連盟を通して、令和7年度歳末たすけあいに募金させていただきました。ありがとうございました。



赤門祭（体育祭）



赤門祭は、天候にも恵まれ、赤門学舎グラウンドには大きな声援と拍手が響き、生徒たちは思う存分「鹿城祭」二日目を楽しみました。開会式後には、旧鹿島高校と鹿島実業高校の応援歌を生徒全員で声高らかに歌いました。徒競走、団別対抗リレーでは、それぞれの代表者が自慢の俊足を競い、応援合戦、大縄跳び、大玉送り等の団体種目では、各団の息の合った演技やプレーが光りました。



🏆 赤門祭の成績

- 【総合】 優勝 白団
- 【パネル】 第1位 白団
- 【応援合戦】 第1位 青団

